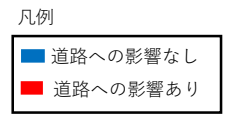
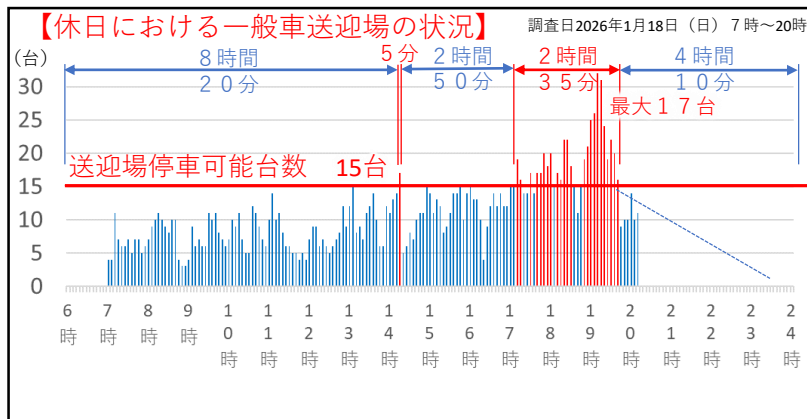
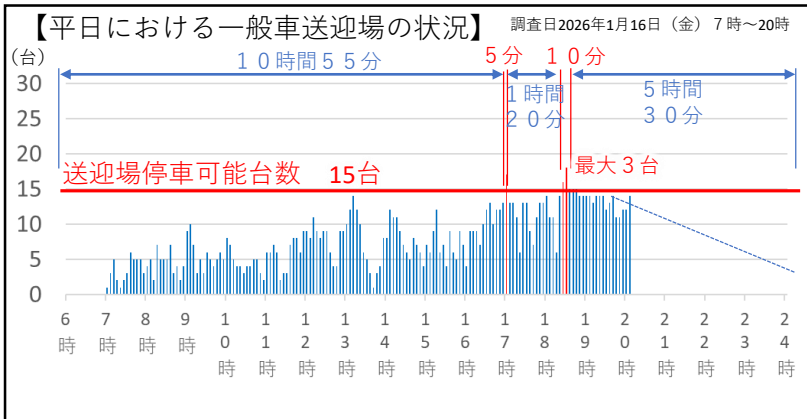
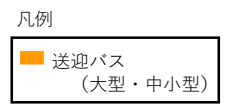
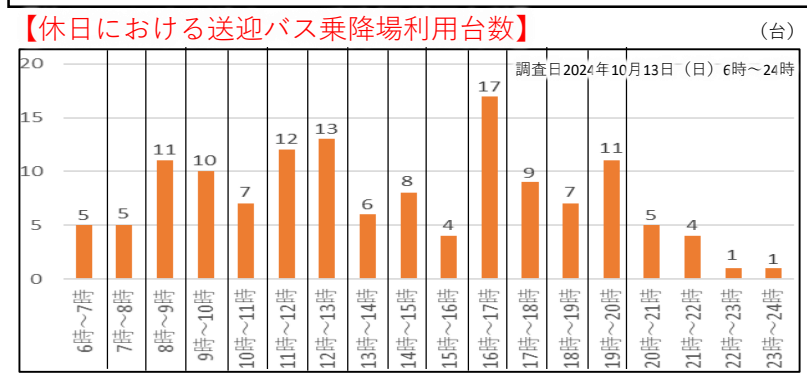
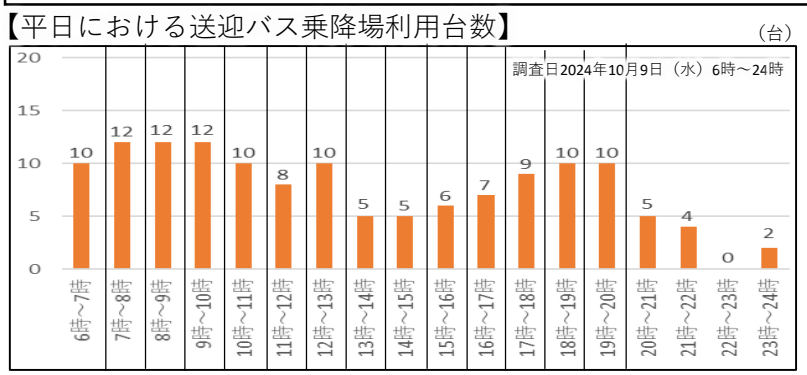


中小型・大型バス送迎場設置に伴う北口への影響について

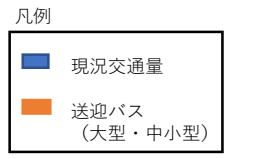
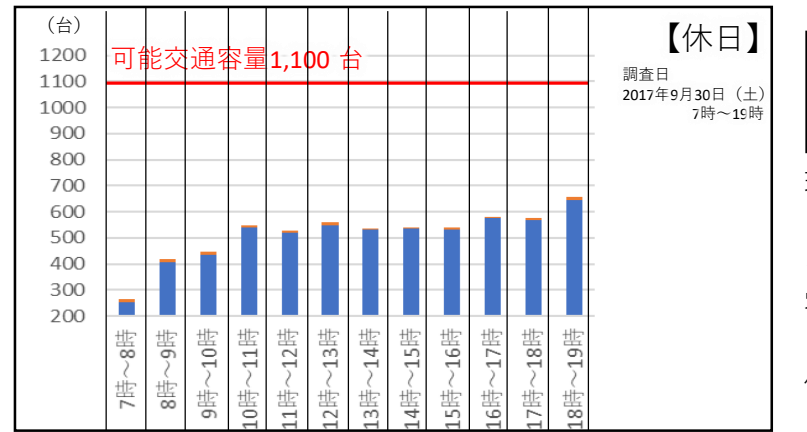
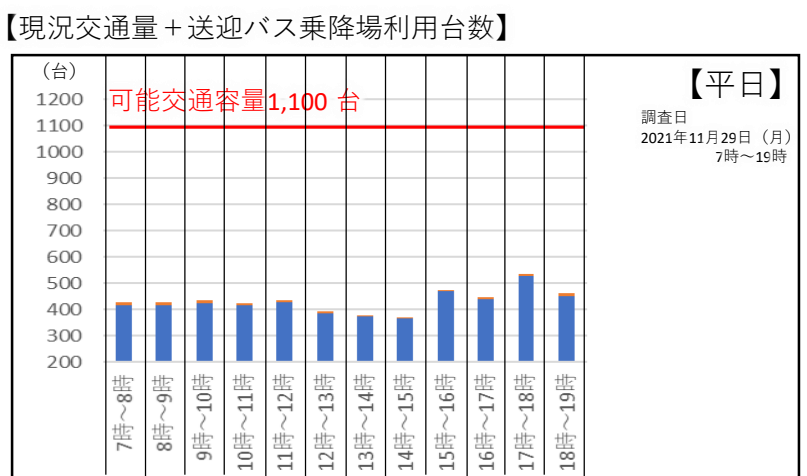
●福山駅北口送迎場の送迎車両が道路に影響を及ぼす時間と現況の交通量



平日は道路へのはみだし駐車はほとんど見られないが、休日の17～19時台にははみだし駐車が見られる。



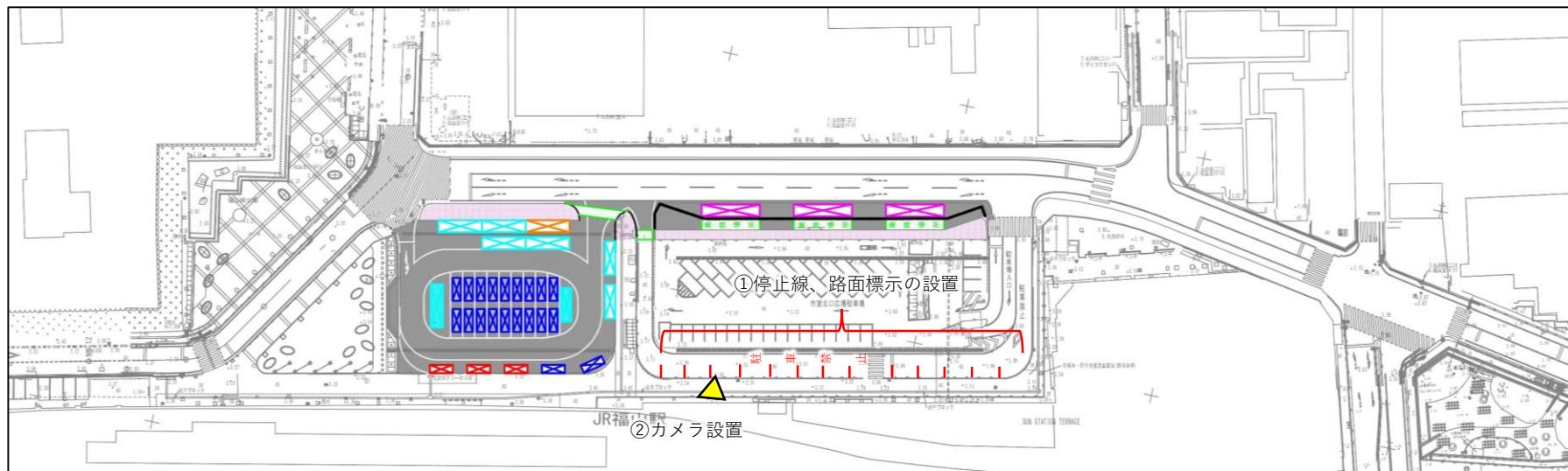
送迎バス乗降場の利用台数は、平日のピークは朝7～10時台であり、休日のピークは夕方16時台である。



現況の一般車交通量に送迎バスの交通量を加えても可能交通容量を大きく下回ることから、交通量に伴う道路の混雑はないと考えられる。

中小型・大型バス送迎場設置に伴う北口への影響について

●中小型・大型バス送迎場設置に伴う北口への影響を緩和する対策案について



●対策案

中小型・大型送迎バスを北口に配置することに伴う影響は、次の3つの方法などの対策を講じること
で、影響を生じさせないことが可能であるとともに、道路へのはみだし駐車を減少させ、これによる道
路の混雑緩和を図ることが可能。

①停止線の設置および路面標示による注意喚起（先行整備案①、先行整備案②－A）

停止線により停まる箇所を明確とすることや、路面標示による注意喚起を行う。

②カメラによる長時間駐車の抑制（先行整備案①、先行整備案②－A）

カメラを設置し、監視することで長時間駐車の抑制を図る。

③施設数の増設（先行整備案②－B案）

伏見町北側に一般車送迎場を新たに整備する。